

藤井七段、王位挑戦者に

将棋の高校生棋士、藤井聡太七段(17)が23日、東京・将棋会館で第61期王位戦(神戸新聞社主催)の挑戦者決定戦に臨み、午後7時52分、127手で永瀬拓矢二冠(27)に叡王、王座IIを破り、木村一基王位(47)との7番勝負出場を決めた。藤井七段にとつては、現在進行中の第91期棋聖戦5番勝負に続く二つ目のタイトル挑戦となる。

(3面に藤井七段の「人」、28面に関連記事)

17歳11カ月での王位挑戦は、佐藤

棋聖とダブルタイトル狙う

康光九段(50)が1990年に記録した20歳9カ月を大幅に下回る最年少記録。7番勝負第1局は7月1、2日、愛知県豊橋市のホテルアークリッッシュ豊橋で行われる。

藤井七段は愛知県瀬戸市出身、杉本昌隆八段門下。2016年10月、史上最年少の14歳2カ月でプロ入りすると、デビュー戦から公式戦29連勝の新記録を樹立し、その後も毎年度勝率が8割を超える活躍を続けてきた。

今期王位戦では挑戦者決定リーグで羽生善治九段(49)ら強豪を次々破って挑戦者決定戦へ進出した。

木村王位は昨年、史上最年長の46歳3カ月で初タイトルを獲得したことで社会的に話題となった。

(溝田幸弘)

王位戦の挑戦が決まった藤井聡太七段は23日午後、東京・将棋会館



(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

① 藤井聡太七段が挑戦を決めた二つ目のタイトル戦は何戦ですか。

		せん 戦
--	--	---------

② そのタイトル戦の対戦相手と対戦相手の年齢を書きましょう。

	さい 歳					

なまえ【 】

③ 藤井七段は現在何のタイトル戦を戦っていますか。

		せん 戦
--	--	---------

④ 感想を書きましょう。